

【評価対象年度 2020年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	鶴川第二学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市能ヶ谷7-24-2(鶴川第二小学校敷地内) 【開設年月】2007年 【開館日時】月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】延床面積 232.47㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】111名(2020年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.higashidaira.com/publics/index/28/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 明社会	法人番号	2012305001315
指定管理者所在地	町田市広袴町543-1		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者満足度(全体満足度) 目標値85%	毎年度	結果100.0% 達成率117.65%
利用者満足度(サービス・施設管理面) 目標値85%	毎年度	結果96.59% 達成率113.63%
研修参加回数 目標値4回	毎年度	結果5.3回 達成率132.5%

3. 昨年度の課題

内容	【利用者満足度調査回収率】 昨年度の回収率は75%を下回っており、利用者の意見聴取に課題があった。次年度以降の改善を指導した。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	A 【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については100%、サービス・施設管理面については95%以上の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。昨年度の課題であった利用者満足度調査回収率については、昨年度から約4ポイント悪化し、64.1%となっており、依然として、回収率が75%を下回っている状態が5年間で続いていることから、更なる改善を継続するよう指導した。研修の平均受講回数は5回を超えており、職員の能力向上への取り組みは、要求水準を満たしていた。その他の業務履行状況・財務状況は要求水準を満たす運営を行っていた。以上のことから、全体的に良好な運営を行っているとは判断し、総合評価を「A」とした
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	今年度も法人主催研修を継続して実施し、職員のスキルアップを図りました。新型コロナウイルスの影響もありましたが、オンライン研修を活用し、複数の職員が同時に参加することができました。昨年度の課題となっていた利用者満足度調査の回収率向上のため、アンケートの配布とは別におたよりで回答のお願いを実施しました。しかしながら目標値の75%には届きませんでした。次年度も保護者への働きかけを継続し、回収率の向上に努めます。結果は、85.7%のご家庭から「総合的に見て満足」、14.3%のご家庭から「総合的に見てやや満足」、合計100%が満足しておられるという高評価をいただきました。これは 開所から14年間の時を経て 保護者の皆様・子ども達と鶴川第二学童保育クラブ施設の

【評価対象年度 2020年度】

職員との信頼関係が構築され、安心してご利用していただいている証として、最も評価される点です。今後も、ご家庭と学童が一体となり、子ども達が安心して楽しく過ごせ、保護者の皆様には安心して子どもを預けられる施設となれるよう、職員一同力を合わせて子ども達の保育にあたらせていただきます。

【評価対象年度 2020年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2021年1月 【登録児童数】85名（調査月1日時点） 【配布枚数】78枚（家庭数配布） 【回答数】50枚 【回収率】64.1% 【調査方法】アンケート用紙の配付
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	85%	100.0%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	85	85	85	85	85
実績値	100.0				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の6項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	85%	96.6%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	85	85	85	85	85
実績値	96.6				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤・長期勤務職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	4回	5.3回	B	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	4	4	4	4	4
実績値	5.3				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において100%を達成しており、非常に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が望まれる。アンケート回収率は75%を下回っており、利用者の意見聴取に課題があった。次年度以降の改善を指導した。研修の平均受講回数は5回を超えており、職員の能力向上への取り組みは要求水準以上であった。職員の資質向上については、一定以上取り組んでいると判断できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」により、保護者・利用者への平等な取扱いを確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	「おたより」及び「ホームページのコピー」により、保護者への情報提供を状況を確認した。	適
施設の運営方針・管理方針	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	「年間計画」及び「実施報告書」により、事業を適切に実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	毎月「育成日誌」を、半期に1度「育成記録」を、各期日までに提出していた。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	「施設点検記録」等により、適切に点検を実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	「個人情報保護規程」等により、個人情報保護体制が整備されていることを確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	「情報公開規程」により、情報公開体制が整備されていることを確認した。	適
要望対応	苦情対応体制の整備	苦情対応体制の構築	「苦情対応マニュアル」により、第三者委員が設置され、苦情対応の体制が構築されていることを確認した。	適
	苦情窓口の周知	意見・苦情を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	「緊急マニュアル」等により、緊急時・災害時対応手順が整備されていることを確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	「育成日誌」により、火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	「マニュアル」により、病気や事故に対する対応手順が整備されていることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	「育成日誌」及び「シフト表」により、適切に職員が配置されていたことを確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	「研修記録」により、年2回以上、職員研修を受講していたことを確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	「事業収支決算書」等により、関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	「事業報告書」等により、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを確認した。	適
地	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	「事業報告書」等により、地元団体と連携した行事等を実施していたことを確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

域 貢 献			とを確認した。	
	市民雇用及び市内業者からの調達	町田市民の雇用又は市内業者からの調達	「職員調書」等により、市民雇用、市内業者の利用に配慮していたことを確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年1月19日に社会福祉法人明社会が管理する鶴川第二学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年1月19日に社会福祉法人明社会が管理する鶴川第二学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	34,569	34,280	28,135		28,558		29,131		29,629	
	特別育成料	720	464	720		720		720		720	
	雑収入	0	0	0		0		0		0	
	寄付等	0	0	0		0		0		0	
	計	35,289	34,744	28,855	0	29,278	0	29,851	0	30,349	0
支出	人件費	28,044	26,871	24,425		24,825		25,365		25,830	
	管理費	1,175	1,008	675		675		675		675	
	運営費	2,749	1,637	440		440		440		440	
	精算する経費	1,759	1,713	1,700		1,700		1,700		1,700	
	間接経費	1,562	1,818	1,615		1,638		1,671		1,704	
	計	35,289	33,047	28,855	0	29,278	0	29,851	0	30,349	0
総計(収入-支出)	0	1,697	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	5.8				
負債比率	10.2				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率、負債比率は適正な値であった。